

平成 28 年 6 月 29 日

平成 27 年度 決算概要

愛媛県信用農業協同組合連合会

本日の総会において承認された平成 27 年度の決算概要については、以下のとおりです。

当会の貯金残高は県下 J A からの預り金の増加により、1 兆 3, 961 億円 (前年比 +4. 2%) となりました。運用資産のうち貸出金は 884 億円 (同▲3. 5%)、有価証券は 4, 216 億円 (同▲5. 0%)、農林中央金庫等への預け金は 9, 532 億円 (同 +9. 0%) となりました。

損益につきましては、預け金および有価証券等の効率運用による収益の増加を主な要因として、経常利益は 5, 575 百万円 (同 +13. 3%) となり、当期剰余金は 4, 436 百万円 (同 +10. 2%) となりました。

なお、本業のもうけを示す業務純益は、5, 725 百万円 (同 +24. 4%) となりました。

金融再生法による開示債権残高は、不良債権の回収に努め 865 百万円と前年比 211 百万円減少し、開示不良債権比率は 0. 98% (同▲0. 19 ポイント) となりました。この不良債権額については、担保のほか回収不能見込額に対する引当等により保全を行なっており、経営に与える影響はありません。

単体自己資本比率 (バーゼルⅢを適用) は 24. 82% となりました。

平成 29 年 3 月期 (単体) は、経常収益 16, 352 百万円、経常利益は 3, 000 百万円、当期剰余金は 2, 497 百万円を見込んでいます。

当会は、今後とも一層の財務体質の健全化と強化に努め、県下 J A と一体となり系統信用事業の安定的運営に寄与することにより、愛媛農業の振興と地域の発展に貢献していく所存であります。

以 上